令和　6年度（　5年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	訪れたくなる観光・ＭＩＣＥの振興	課（室）名	観光交流課
施策	観光客誘致の推進	電話番号	087-839-2416
基本事業	観光情報の効果的発信	事業実施主体	市
事務事業	共同観光宣伝事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	全国の自治体の観光情報を発信する関係機関等に継続加入するための負担金を拠出するとともに、共同で効果的かつ効率的な観光宣伝活動を展開するための旅費を計上し、広域的な観光振興を図る。
6年度概要	〈所属団体〉 （１）四国四市観光誘致促進協議会 （２）わがかがわ観光推進協議会 （３）その他８団体

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市民及び県外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	広域での観光資源をＰＲして、観光誘客に努め、中・四国への観光交流人口の増大及び地域の観光産業の振興並びにエリア内への経済波及効果を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
① 共同キャンペーン出展件数及び共同パンフレット製作件数	件	1	3	5	8	8
②						

【事業の成果】

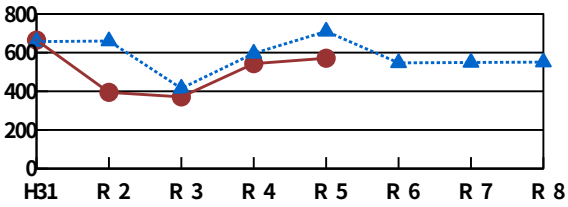
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
観光施設等利用者数	万人	目標値	415	596	710	547	710
		実績値	371	543	571		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

新型コロナウイルス感染症が５類に移行し、利用者は増加したが、目標達成には至らなかった。

（目標達成度）



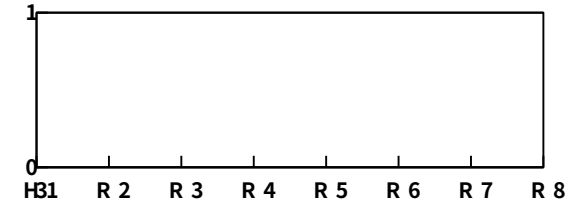
（達成度）
80.4%
28点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（決算）	令和　6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	15,719	15,725	19,172	22,388
(事業費)	[千円]	4,998	5,098	8,484	11,700
(職員人件費)	[千円]	10,721	10,627	10,688	10,688

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

昨年度は５月に新型コロナウイルス感染症が５類に移行され、国内を中心に積極的な観光客誘致に取り組むことができた。今年度は、次年度に開催される大阪・関西万博を見据えた積極的な観光客誘致に取り組む必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後は広域観光周遊ルートを形成する中で、より長く本市に滞在してもらえるよう、本市の観光コンテンツの一層の充実を図るなど、更なる取組が必要である。

令和　6年度（　5年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	訪れたくなる観光・ＭＩＣＥの振興	課（室）名	観光交流課
施策	観光客誘致の推進	電話番号	087-839-2416
基本事業	観光情報の効果的発信	事業実施主体	市
事務事業	観光客誘致宣伝事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	観光パンフレットやビニール袋、紙袋等の作成や観光パンフレットの県内外への発送など、観光客を誘致するため、本市をＰＲするもの。
6年度概要	贈呈品の購入 観光パンフレットリニューアル等 案内看板修繕 Ｗｉ－Ｆｉ利用料 屋島山上地区清掃事業等負担金

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	国内外の観光客
意図（どのような状態にしたいか）	本市への入込客数の増加

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	中期目標 Ｒ５
① 観光パンフレット作成部数	部	0	50,000	15,000	100,000	100,000
②						

【事業の成果】

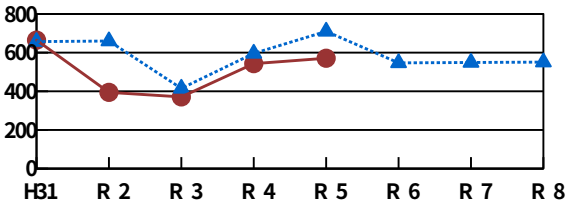
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	中期目標 Ｒ５
観光施設等利用者数	万人	目標値	415	596	710	547	710
		実績値	371	543	571		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

目標値は達成できなかったが、パンフレットのリニューアルを行い、魅力向上を図った。

（目標達成度）



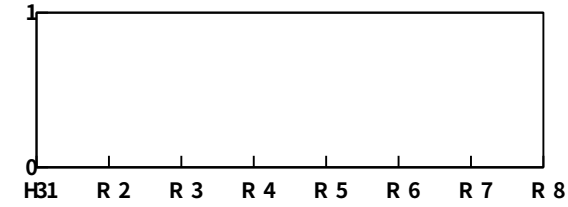
（達成度）
80.4%
28点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	中期目標 Ｒ５
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（決算）	令和　6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	15,216	52,423	42,320	15,938
(事業費)	[千円]	11,743	48,980	38,858	12,476
(職員人件費)	[千円]	3,473	3,443	3,462	3,462

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

アフターコロナに向けた旅行需要の回復が見込まれるため、旅の目的地に高松が選ばれるよう誘客型・着地型パンフレットのリニューアルを行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

真に必要な情報を掲載することで、利用者の満足度を向上させる必要があるが、最新の情報の反映が困難な紙媒体としてのパンフレットについては、高松観光コンベンションビューローでも作成しており、重複する部分もあるため、改めて必要性も含めて検討する。

令和　6年度（　5年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	訪れたくなる観光・ＭＩＣＥの振興	課（室）名	観光交流課
施策	観光客誘致の推進	電話番号	087-839-2416
基本事業	観光情報の効果的発信	事業実施主体	市
事務事業	「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション事業	事業期間	平成30年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市多言語観光サイト「エクスペリエンス高松」やＳＮＳを活用して、話題性と先進性のあるシティプロモーション施策を体系的に実施し、本市に対するポジティブなイメージの浸透を図り、全体的な都市ブランドの向上に取り組むことで、観光・ＭＩＣＥ誘致のみならず、移住・定住促進、シビックプライドの醸成につなげる。
6年度概要	ＷＥＢ情報発信事業

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市民及び国内外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	本市に対するポジティブなイメージの浸透を図り、本市のブランドイメージを向上させ、観光誘客を図るとともに、シビックプライドの醸成や移住・定住促進などにつなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
① サイト内累積記事件数	件	72	81	91	99	85
②						

【事業の成果】

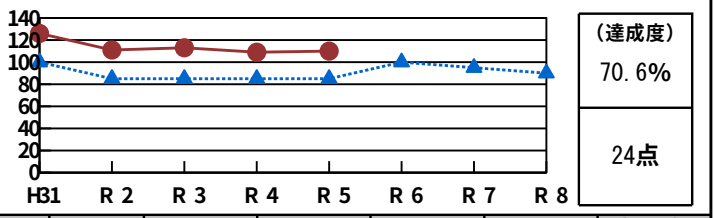
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
地域魅力度市区町村順位（地域ブランド調査）	位	目標値	85	85	85	100	85
		実績値	113	109	110		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

エクスペリエンス高松やＳＮＳを活用した情報発信を推進しており、地域ブランド調査の地域魅力度市区町村順位については昨年度より１位下がり、目標である８５位には及ばなかった。

（目標達成度）



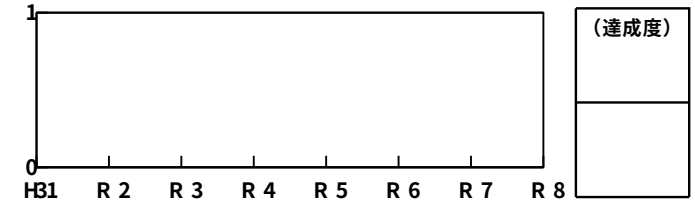
（達成度）
70.6%
24点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（決算）	令和　6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	11,711	11,744	11,782	11,265
（事業費）	[千円]	5,067	5,158	5,158	4,641
（職員人件費）	[千円]	6,644	6,586	6,624	6,624

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

エクスペリエンス高松において本市の魅力を様々な角度から情報発信する記事を蓄積するとともに、旅ナカで役立つ情報の拡充を図ってきた。サイト内の情報が蓄積されてきており、今後サイトの認知度向上や観光客からサイトを訪問してもらう仕組みづくりを構築していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

引き続き、観光客等に向けて体験型コンテンツや旅ナカでのお役立ち情報の拡充を行う。あわせて、都市のブランドイメージの向上、シビックプライドの醸成や移住・定住促進等に貢献するとともに、香川県観光協会等の他観光サイトとの差別化を図るため、文化振興等をテーマにした記事製作も行い、アクセス数の増加を目指す。また、これまで以上にインスタグラムを活用することで、本市の魅力を若い世代にも効果的に拡散していく。

令和　6年度（　5年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	訪れたくなる観光・ＭＩＣＥの振興	課（室）名	観光交流課
施策	観光客誘致の推進	電話番号	087-839-2416
基本事業	観光情報の効果的発信	事業実施主体	市
事務事業	誘客促進事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	・香川県と連携し、高松空港への直行便が就航している台北、上海、ソウル、香港などのアジア４路線、国内線としてはジェットスター（成田線）を対象とし、観光キャンペーンなどを実施するほか、多言語対応可能な観光案内所を運営する。 ・香川県と連携し、大型客船が高松港への寄港した際、歓迎セレモニー及び観光案内を実施するほか、クルーズ船会社への誘致訪問を行う。 ・高松市、岡山市、広島市、松山市の４市で構成する「瀬戸内４県都市長会」で観光客誘致事業を実施する。 ・高松観光コンベンションビューローへ補助金を交付し、国内、海外からの観光客の本市での滞在を促進する。等
6年度概要	ビジット香川誘客重点促進事業 国内線（成田線）誘客促進事業 外国人観光客受入拠点事業 クルーズ船誘致事業 瀬戸内４県都市長会事業

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	本市を余暇活動で訪れる方
意図（どのような状態にしたいか）	余暇活動として旅行を行おうとする人に対して、本市への誘客を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
① 補助対象高松空港路線数	路線	5	5	5	7	5
②						

【事業の成果】

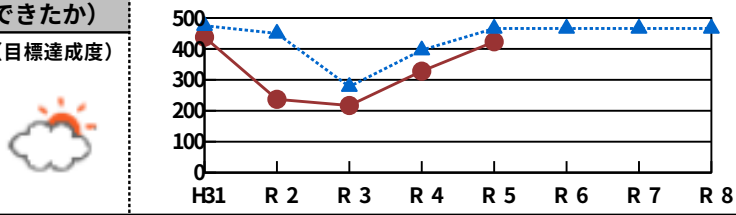
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
香川県の延べ宿泊者数	万人	目標値	278	396	466	466	466
		実績値	217	328	423		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

新型コロナウイルス感染症が５類に移行されたことによりインバウンド及び国内旅行が回復したが、目標値には達しなかった。

（目標達成度）



（達成度）
90.8%
31点

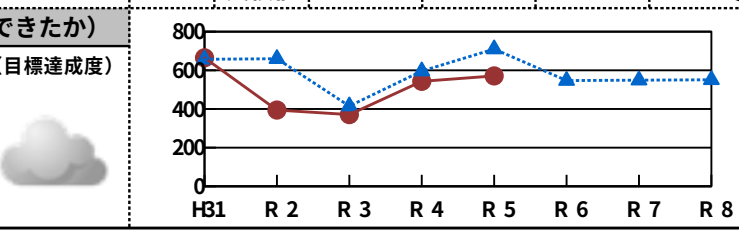
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R３	R４	R５	R６	中期目標 R５
観光施設等利用者数	万人	目標値	415	596	710	547	710
		実績値	371	543	571		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

新型コロナウイルス感染症が５類に移行されたことにより利用者数が回復したが、目標値には達しなかった。

（目標達成度）



（達成度）
80.4%
28点

【コストの推移】

指標名	単位	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（決算）	令和　6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	60,011	94,073	165,171	217,796
（事業費）	[千円]	46,421	80,602	151,622	204,247
（職員人件費）	[千円]	13,590	13,471	13,549	13,549

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業費の大半を占めるビジット香川誘客促進事業は、既存の海外直行便の利用客数をコロナ前の状態に早期に回復させる方針である。新型コロナウイルス感染症が５類に移行し、国際線３路線（香港・台湾・ソウル）の通年運航や、増便等が実現したことで空港利用客数は昨年度より増加した。引き続き、香川県と共同して新規国際路線の開拓や誘客に取り組む。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後更に来高者数を増加させるため、県内だけではなく、四国全域や環瀬戸内広域観光周遊ルートを形成するなど、関係自治体とも連携して取り組んでいくほか、県と連携して、新規国際路線の開拓や誘客に取り組む。